

## 誓約書

私は、神奈川県宿泊施設感染症対策等事業費補助金の交付の申請をするにあたり、次の事項に相違ないことを、ここに誓約します。

### <注意事項>

- ・次の事項を確認し、了承の場合には、チェックボックス口にチェックを入れてください。
- ・以下の、チェックボックス口の全てにチェックがない場合は、補助金の交付対象とはなりません。

#### 他補助金との重複について

1 本補助金に申請する事業において、国、県及び他の地方公共団体から重複して補助金の交付は受けていません。

〔「令和2年度神奈川県中小企業・小規模企業再起促進事業費補助金」又は「令和2年度・令和3年度神奈川県中小企業・小規模企業感染症対策事業費補助金」等で補助金の交付(支払い)を受けていません。〕

#### 書類の記載について

2 交付申請書及び添付資料に記載した情報に偽りはありません。

#### その他の事項について

3 破産法(平成16年法律第75号)第18条又は第19条に基づく破産手続開始の申立てがなされていません。

4 次のいずれかに該当する者が代表者又は役員に含まれていません。

- (1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員
- (2) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団
- (3) 法人にあつては、代表者又は役員のうち第1号に規定する暴力団員に該当する者があるもの。
- (4) 法人格を持たない団体にあつては、代表者が第1号に規定する暴力団員に該当するもの。

5 申請書に記載した情報は、必要に応じて行政機関(税務機関・警察・保健所等)に提供することに同意します。

6 補助事業により取得した財産については、申請した宿泊施設で使用するもので、他の施設での使用、他社への譲渡及び転売するものではありません。

7 偽りその他不正の手段により補助金の交付を受けたことが発覚した場合等には、補助金を返還するとともに、加算金の支払いに応じます。

8 申請内容に不正が発覚し、必要がある場合には、支援金の給付を受けた事業者名、補助施設名等の情報が公表されることに同意します。

令和 3年 〇月 〇日

所在地 神奈川県横浜市中区日本大通1

名称 株式会社〇〇

代表者職・氏名

〔代表取締役 神奈川 太郎〕

(代表者印)

印